

# たかほぎ

## 議会だより

2019.5  
No.154

平成31年第1回臨時会	
会期 1月25日～1月31日	2
議案等	2
平成31年第1回定例会	
会期 3月1日～3月19日	2
議案	2
議案質疑	4
委員会審査報告	5
市政に対する一般質問	7

春日桜ライトアップ  
春日見童公園

平成 31 年第 1 回臨時会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第 1 号	専決処分報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	市有地内の樹木の倒木により、隣地建造物に与えた損害について、賠償したことを報告するもの。	—
議案第 1 号	平成 30 年度高萩市一般会計補正予算（第 5 号）	歳入歳出それぞれに 187 万円を追加するもの。一般廃棄物処理施設整備事業。	原案可決
議案第 2 号	訴訟上の和解について	道路災害復旧工事の請負代金請求控訴事件について和解の勧告があったため、その受入れについて議決を求めるもの。	原案可決
議案第 3 号	平成 30 年度高萩市一般会計補正予算（第 6 号）	歳入歳出それぞれに 1,500 万円を追加するもの。議案第 2 号の事件に伴う和解金 1,100 万円を含む。	原案可決

討論

議案第 1 号 平成 30 年度高萩市一般会計補正予算（第 5 号）

賛成討論 大足 光司 議員

一般廃棄物処理施設建設に伴う基本計画策定等の業務委託を行うための補正予算として、土地測量業務委託、生活環境にかかる影響の調査、施設整備基本計画の策定委託等が挙げられており、平成 30 年度、平成 31 年度の継続費補正となつている。振り返れば、市はごみ処理施設を建設する計画があつたが、調査の結果、建設予定地に大量のごみが埋設してあつたため建設を断念し、一時は一般ごみを日立市へお願いし、現在は民間へ委託している。

市の一般廃棄物処理基本計画の中には、安定的なごみの処理処分体制の確保に向けて、焼却施設と最終処分場の整備について広域的にも検討していく必要があるとも記されており、今回の広域的に取り組む考えについては、出来るのなら賛成する。今後はしっかりとした情報を市内全域に何度も説明をするべきである。

平成 31 年第 1 回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
選挙第 1 号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙について	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の任期が満了となるため選挙を行うもの。	—
議案第 4 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	任期満了となる鈴木充弘氏の再任について、議会の意見を求めるもの。	原案同意
議案第 5 号	平成 30 年度高萩市一般会計補正予算（第 7 号）	歳入歳出それぞれに 2 億 7,067 万 2 千円を追加するもの。小中学校のトイレ改修事業等の追加。	原案可決
議案第 6 号	平成 30 年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	歳入歳出それぞれに 1 億 1,605 万 5 千円を追加するもの。一般被保険者療養給付費の増等。	原案可決
議案第 7 号	平成 30 年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	歳入歳出それぞれに 434 万 3 千円を追加するもの。後期高齢者医療広域連合納付金の増。	原案可決

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第8号	平成30年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれに814万5千円を追加するもの。高額介護サービス給付費保険者負担分の増等。	原案可決
議案第9号	高萩市議会議員及び高萩市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	市議会議員の選挙におけるビラの作成の公費負担について定めるもの。	原案可決
議案第10号	高萩市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	市長・副市長・教育長の給与の削減の期間の特例を1年間延長するもの。	原案可決
議案第11号	高萩市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について	重度心身障害者の医療福祉費(マル福)給付対象を拡充するもの。	原案可決
議案第12号	高萩市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	国の災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い改正するもの。	原案可決
議案第13号	高萩市企業誘致条例の一部改正について	工業団地における企業誘致の奨励制度を継続するため期限の延長をするもの。	原案可決
議案第14号	高萩市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	国の水道法施行規則の一部改正に伴い、布設工事監督者の資格要件を改正するもの。	原案可決
議案第15号	高萩市道路線の認定について	市道路線を新たに認定するもの。	原案可決
議案第16号	高萩市道路線の変更について	市道路線の延長を変更するもの。	原案可決
議案第17号	平成31年度高萩市一般会計予算	平成31年度当初予算126億500万円を定めるもの。	原案可決
議案第18号	平成31年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算	平成31年度当初予算28億7,400万円を定めるもの。	原案可決
議案第19号	平成31年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計予算	平成31年度当初予算3億6,400万円を定めるもの。	原案可決
議案第20号	平成31年度高萩市介護保険事業特別会計予算	平成31年度当初予算27億7,340万円を定めるもの。	原案可決
議案第21号	平成31年度高萩市霊園事業特別会計予算	平成31年度当初予算7,810万円を定めるもの。	原案可決
議案第22号	平成31年度高萩市水道事業会計予算	平成31年度当初予算10億3,163万8千円を定めるもの。	原案可決
議案第23号	平成31年度高萩市工業用水道事業会計予算	平成31年度当初予算2億5,806万9千円を定めるもの。	原案可決
議案第24号	平成30年度高萩市一般会計補正予算(第8号)	歳入歳出それぞれに687万9千円を追加するもの。風しんの抗体検査及び予防接種経費。	原案可決
意見書案第1号	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する意見書の提出について	今回提出された陳情の採択により、議会としての意見書を政府に提出するもの。	原案決議

議案質疑

議案第5号 平成30年度高萩市一般会計補正予算(第7号)

田所 和雄 議員

質問 林業振興経費のうち、身近なみどり整備事業委託料133万7千円の減額の理由を伺う。

産業建設部長 本事業は、茨城県の森林湖沼環境税を活用し10分の10の補助金で、荒廃した平地林や里山林の整備、通学路などの道路沿いの森林を整備する事業です。昨年度までは実施事業全額が補助対象でしたが、本年度より整備面積当たりの単価による算定額が変更になり、減額となりました。

質問 市道1013号線道路舗装工事請負費4900万円の事業内容を伺う。

産業建設部長 この路線は、高萩インター入り口交差点より北茨城市に向かう手綱工業団地のメイン道路です。事業区間約1.9kmの中で、歩道の排水施設整備150m、横断側溝改修2か所、路面舗装改修1kmを実施します。工事中は交通規制が必要となりますが、規制時間、方法の検討で、影響を最小限にするとともに、交通安全対策確保に努めます。

大足 光司 議員

質問 プレミアム付き商品券発行経費について内容を伺う。

産業建設部長 来年度予定されている消費税、地方消費税の10%への引き上げによる低所得者や世帯の消費に与える影響の緩和と、地域における消費を喚起、下支えするため国の施策により低所得者と子育て世帯主向けへ発行する経費です。プレミアム付き商品券の購入可能対象者は、住民税非課税及び3歳未満の子が属する世帯の世帯主となります。

住民税非課税者には対象者を想定しまして市から個別に周知します。購入を希望する対象者は市へ購入希望の申請をし、市から購入引換券を受け、購入窓口で購入することになります。購入できる商品券は、5000円券10枚綴り1セットを4000円で5セットまで。購入可能対象者のうち、住民税非課税者については2019年1月1日時点の住民で、2019年の住民税非課税者と生計を共にする配偶者、扶養親族、生活保護被保護者等を除いた住民税非課税者、3歳未満の子が属する世帯主については2016年4月2日以降に生まれた子が属する世帯主です。

第1回定例会

議案第9号 高萩市議会議員及び高萩市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

平 正三 議員

質問 改正の目的及び内容について伺う。

総務部長 有権者が候補者の政策を知る機会をより拡充するため、市議会議員についても、ビラの頒布が解禁され、ビラの作成費用の公費負担に関する事項を定めるものです。

質問 発行できるビラの枚数と、ビラには証紙を貼付しなければならぬのか活用方法を伺う。

総務部長 ビラの枚数は2種類、4000枚までとされており、配付方法は、選挙運動期間中における新聞折り込み、候補者の選挙事務所内、個人演説会場または街頭演説の場所に限られ、ポステイングや郵送は禁止されます。ビラは、選挙管理委員会が交付する証紙を貼る必要があり、証紙は立候補届出書の受理後に交付します。



討論

議案第10号 高萩市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

反対討論 吉川 道隆 議員

行財政健全化を従来通り継続させるための給与の削減なら、この条例は元をたどると、草間元市長の時に決められたもので、当初、副市長は8%、教育長は6%のカットだった。草間元市長の在任中はずっとその割合だった。その後、小田木前市長のときに、泉前副市長と小沼前教育長は、県の部長クラスの方々に、高萩に来ていただくのに、そんなにカットしては申し訳ないから、2%ずつもどして、副市長6%教育長4%にしたという経緯がある。このことから考えると、現状なら、削減割合は当初の副市長8%教育長6%に戻すべきだと思う。職員の多くは知って居るはず。今年、小中学校のエアコンの電気代も増える、ゴミ集積所管理の報奨金や、高齢者の運転免許返納時の助成など、市の財源の持ち出しもたくさんある。少しでも回せるお金を残した方がいい。今回これで通ったとしても、途中で改めて改正する、または来年は必ず改正すべきである。

## 総務産業委員会

3月11日、当委員会に付託された議案1件の審査を行った。

### ○平成30年度高萩市一般会計補正予算(第7号)

**問** 橋梁長寿命化事業で市道3070号線ほか3橋の工事請負費が減額になっていますが、その理由を伺います。

**答** 今年度の橋梁長寿命化事業は、対象橋梁が4橋、そのうち高速道路にかかる橋が3橋、一般の市道橋が1橋について予算を計上し、事業を実施してまいりました。今回補正の対象となりますのは、高速道路にかかる3橋、和野前橋、和野橋、和野後橋の改修工事について、高速道路にかかる関係上、ネクスコ東日本と工事の受託について年度当初から協議をしてきました。しかし、現在高速道路上では集中的に橋梁の補修工事が行われているという状況があり、交通規制がかなり困難であるというところで、今年度の実施が難しいという回答がありました。このため今回補正予算では高速道路3橋に係る金額2180万円を減額して、31年度以降順次予算を再計上して実施することになりました。



高速道路を跨ぐ和野橋

**問** 職員手当の内訳について、時間外勤務手当が1485万7000円の減額となっていますが、この理由を伺います。

**答** 主な減額の要因としては、業務の効率化による時間外勤務時間数の減によるものと考えます。その他削減となった要因としては、市長自らのメッセージ発信による定時退庁の促進や、議会定例会での各議員からの質問への答弁調整を行う際の打ち合わせ回数などを減らすなどにより、削減できたものと考えております。

## 文教厚生委員会

3月8日、当委員会に付託された議案7件、陳情1件の審査を行った。

### ○平成30年度高萩市一般会計補正予算(第8号)

**問** 個別予防接種経費687万9千円の内容について伺う。

**答** 厚生労働省から出ているチラシのとおり、風しんの予防接種事業です。2022年3月31日までの間に限り、風しんの公的な予防接種を受ける機会がなかった昭和54年4月1日以前に生まれた男性のうち、特に抗体を保持している割合が低いといわれている昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれまでの男性に対する定期予防接種になります。



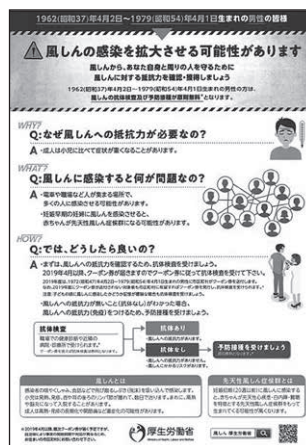
厚生労働省の啓発チラシ

**問** 高萩市での対象者は何人か。

**答** 10月1日現在3051人の方が対象になります。厚生労働省の指示では、まず31年度に関しては、対象者全員ではなく昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までの男性に対してクーポンを送るようになっていきます。しかし、希望すれば対象である昭和37年4月2日からの方も接種を受けることが可能です。

**問** 昭和54年4月2日以降に生まれた方について伺う。

**答** 厚生労働省の国立感染症研究所で調べた抗体価を見ますと、その年代からは、予防接種の機会がありましたので抗体価は高くなっています。今現在も風しんの予防接種は2回接種となっており、高い抗体価が得られています。



# 委員会審査報告

## 予算特別委員会

3月7日の本会議において当委員会に付託となった案件について3月12日、14日、15日に委員会を開催し審査を行いました。主な審査の内容は次の通りです。

### ○平成31年度高萩市一般会計予算 【総務産業委員会所管】

3月12日

問 地域コミュニティ活性化事業経費のうち高萩市地域コミュニティモデル地区事業補助金について内容を聞きたい。

答 地域コミュニティの活性化を図るため、地域の住民により構成された地域コミュニティモデル地区を選定し、組織設立と活動を支援するものです。

現在、秋山下地区、大能地区にて、モデル地区事業を行っております。本年度は新たなモデル地区選定を進めてまいりたいと考えております。

問 アセットマネジメント経費について事業概要と進め方を聞きたい。

答 国からは2020年度までの個別施設計画策定と公共施設等総合管理計画の、さらなる充実が求

められています。本市では公共施設等管理計画基本方針を平成25年度に策定し、現在、5年が経過しています。そのため基本方針を見直すとともに個別施設計画を策定します。進め方は、庁内施設所管課長をメンバーとした策定委員会の幹事会で計画案を考えます。策定にあたっては策定委員会で外部の専門家を含めた意見をもらいながら進めたいと考えています。

問 高萩アウトドアフィールド事業について聞きたい。

答 アウトドア事業については3つの委託事業で構成されています。

1つ目の高萩アウトドアフィールド事業と2つ目の高萩グランピング事業については、企画内容を審査し、事業者を決定します。アウトドア事業者側から提案された事業費については、カヌーやスタンドアップパドル等、アウトドア事業に使う物品の購入代、インストラクターの派遣費用です。

3つ目の地域資源活用事業は小山ダム周辺の蛸を保全し、地域資源として市内外へPRをすることを目的としています。



### 【文教厚生委員会所管】

3月14日

問 地域医療対策事業経費の補助金について聞きたい。

答 内容については、市内の医療機関への医師確保支援補助として、海外研修又は国内長期・短期研修支援、住宅費支援があります。

その他に、公的病院麻酔科医緊急確保支援補助及び公的病院等運営補助があり、これは救急告示病院に対する助成で、県北医療センター・高萩協同病院に対する補助です。

問 放射性物質汚染対処経費の内容を聞きたい。

答 1つは、仮保管場空間線量測定委託料です。仮保管場の空間線量を測定するための委託料で1か月に1回、30地点を測定する経費です。

2つ目は仮保管場除草作業委託料で、除草清掃するための委託料です。

3つ目は仮保管場地下水水質検査等委託料で、仮保管場の水質状況を把握するための検査委託料で、年12回検査をしている費用です。

問 中学校部活動支援事業経費の内容を聞きたい。

答 この事業は専門的な技術指導ができる顧問がない中学校の部

活動に対し指導員を配置し、生徒の意欲喚起、技能の向上を図るための経費であり、平成30年度に策定した高萩市運動部活動の運営方針に基づき配置を進めていきたいと考えています。

## 請願・陳情の審議結果

件名	結果
後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する陳情	採択





根本 茂 議員

島名地区に歩道整備計画  
進行中

質問 現在進行中の市道208号線歩道整備測量設計業務委託の内容を伺います。  
産業建設部長 委託場所は、島名団地北側の高萩市消防団第四分団詰所付近交差点を起点として、西へ280mの区間に幅員2.5mの歩道を整備するものであります。



市道208号線

質問 地元説明会の中で、地権者からどのような意見があったのか伺います。

産業建設部長 厳しい意見もありましたが、事業実施に向け建設的な意見も頂きました。

要望 地権者からの意見・要望を十分に検討して、また、地域関係者との連絡を密にし、子供たちの安心・安全のため、一日も早い完成をお願いします。



道路安全パトロール

その他の質問

○産業建設部所管の各施設のパトロールについて



渡辺悦夫 議員

ドライブレコーダーの  
導入設置について

質問 1点目は、公用車のドライブレコーダー設置状況と今後について質問します。

最近、新聞・テレビ等で、毎日のようにあり運転や交通事故等が数多く報じられております。今大変話題になっておりますドライブレコーダーの早期導入・設置が、地域の安心安全につながると考えます。今後のドライブレコーダーの設置計画等について、市長に伺います。

市長 現在、優先的に設置した車両以外につきましては、公用車買いかえ時にドライブレコーダーを設置しているところでございます。近年、新聞・テレビ等で数多く報じられているとおり運転等の悪質な運転行為に巻き込まれることを未然に防止する効果もござります。全ての公用車に計画的に設置してまいりたいと考えております。

市内小中学校における教育  
環境の整備について

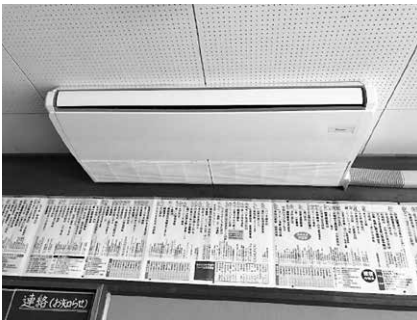
質問 続きまして、2点目の市内

小中学校へのエアコン設置に向けた進捗状況と今後の予定について伺います。



秋山小学校のエアコン

教育部長 予定といたしましては、幼稚園は5月末、小中学校は6月末までの設置完了を目指しております。工事監督者や業者と工程会議等で連絡を密にして、子供たちの授業に支障がないよう安全面などに留意しながら進捗管理に努めてまいります。



松岡中学校のエアコン



八木陽子 議員

防災、減災について

質問 30年以内に茨城県沖にてマグニチュード7を超える地震の起きる確率が80%超えと予測されています。住民の生命を守るため避難計画の見直しや施設の充実に加え、加速し口頃の心がけや備えが必要と感じますが、まずは防災と減災の違いを伺います。

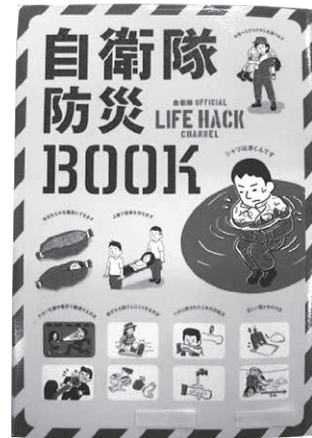
市民生活部長 防災とは公助を基本とした災害対策を指し、災害を未然に防止し、災害時の被害拡大を防ぎ、災害の復旧を図ることと定義されています。減災とは日頃の備えや取組が重要で、被害を最小限にとどめることを言います。市民の皆様には、家具転倒防止器具や感震ブレーカーの設置、非常持出品の準備などの自助、自主防災組織への協力、防災訓練の参加などの共助に努めていただきたいと考えております。

質問 自主防災組織の中で防災士は何人いますか。

市民生活部長 平成25年から防災士養成研修で297名養成し、うち73名の方が地域で活動しています。

質問 独り暮らしの方、特に高齢者、体の不自由な方の避難対応はどのようになっていますか。

市民生活部長 地域における課題については、市の関係機関で情報を共有し、解決に向け慎重に協議を進めてまいります。



ユニバーサルマナー検定

質問 ユニバーサルマナー検定試験の導入について伺います。

総務部長 多様な方々の心理状況を学び、職員の意識改革が図られ、接遇が向上するものと考えております。



坪和久男 議員

教職員の働き方改革について

質問 現状認識と今後の改革推進について伺います。

教育長 本市の教職員の長時間勤務については、早急に改善を要する状況にあると認識しています。今回の働き方改革の理念に基づき、教育委員会が主体となつて、学校、保護者、地域の方々と連携協力しながら、それぞれの立場でできる取り組みを着実に実行していきたいと考えております。

質問 長時間勤務の現状について伺います。

教育部長 月の時間外勤務が、国のガイドラインに示された上限目安の45時間を超える本市の教職員は、小学校で約67%、中学校で約88%となっており、長時間労働は、早急に改善を要する状況にあると認識しております。具体的な取り組みとしては、外部人材や専門スタッフの積極的活用等です。

質問 今後の勤務時間管理方法について伺います。

教育部長 現在、数校をモデル校として、勤務記録システムを試行しており、今後は、全校導入を視

野に入れ検討を進めてまいります。



高萩市の地球温暖化対策の推進について

質問 庁舎内で取り組んでいる活動の現状と課題について伺います。

市民生活部長 平成27年度を基準年度とし、平成29年度の二酸化炭素排出量1%削減に取り組み、結果は、2.3%増となりました。今後の課題として、庁内照明、冷暖房の温度適正管理等の周知を図り、電気消費量抑制に努めることや、エコドライブ徹底による公用車の燃料消費改善等の取り組みを強化してまいります。







我妻康伸 議員

## 安心・安全なまちづくりについて

**質問** 昨年の12月21日に「茨城県地震被害想定」の見直しが公表されました。この公表に基づくと高萩市の被害想定はどうなっているのか伺います。

**市民生活部長** 本市に最も影響があるものとして、F1断層、北方陸域の断層、塩ノ平地震断層の連動による地震であり、最大震度が7と想定されており、主な被害想定につきましては、建物被害は最大で全壊4312棟、半壊3152棟、人的被害は、死者257名、負傷者902名とされております。

**質問** 公表の内容について市長の考えをお聞かせください。

**市長** 常日ごろから防災・減災の意識を高め、災害から自分や家族を守る自助、地域や企業の手助け、国や県、市による公助、それぞれが機能することが重要であります。今後もこのような考え方に立ち、災害対策本部が中心となり、大規模災害による被害を最小限に食い止めていきたいと考えております。



秋山下地区防災訓練

**質問** 緊急地震速報受信システムの未設置校にもぜひ設置をしていただきたい。

**教育部長** 現在、秋山小学校、松岡小学校、松岡中学校の3校で未設置の状況となっております。

緊急地震速報受信システムは、児童生徒の安全・安心を確保するためにも必要であることから、新年度、未設置校の3校に一齐に設置いたします。



平正三 議員

## 国保問題について

**質問** 国保税を協会けんぽ並みにするために、全国知事会が国に1兆円の財政負担を求めているが、市長の考えを伺いたい。

**市長** 国保は、他の健康保険と比べて税負担が重くなっていることは認識している。今後、全国市長会を通じて国に財政負担を求めていきたい。

**質問** 一般会計から法定外繰り入れについてどのように考えているのか。

**市長** 今後も当分の間、一般会計から繰り入れをしていきたい。

**質問** 国保税の負担を重くしているのは均等割、平等割である。18歳未満の子供の均等割の減免策についての考えを伺いたい。

**市長** 市独自の導入については慎重に検討していきたい。

## デマンドタクシーと福祉タクシー券について

**質問** デマンドタクシーについてどのように検討されてきたのか。

**企画部長** 山間地のデマンドタクシーが利用者から好評を得ており、市街地においても試行運行を開始

することになっている。

**質問** 市街地での試行運行は、高戸常磐線東、赤浜地域の公共交通空白地域が対象になっているが、市内全域を対象にすべきである。

また、運転免許を持っていない65歳以上の高齢者にタクシー券を支給すべきと考えるが伺いたい。

**市長** 公共交通網の見直しを十分行い、引き続き検討していきたい。



## 就学援助制度について

**質問** 所得による認定基準の改革を求めてきたが、どのように検討されてきたのか伺いたい。

**教育部長** 所得基準を生活保護基準の1.3倍と明確にしました。



今川敏宏 議員

高萩市創生について

①夏に備える  
質問 猛暑、雷、集中豪雨など、市民の注意喚起の意味を含め、防災情報として発信すること、防災マップへの掲載と周知を求めますが見解を伺います。

市民生活部長 防災情報の発信については、職員の体制を含め検討します。新しい防災マップには災害情報を掲載していますので周知に努めてまいります。

質問 草刈り、除草、樹木剪定計画は策定しますか。高齢者世帯等、自力除草困難な民地への支援策の見解を伺います。

企画部長 全庁的な計画策定は引き続き検討してまいります。民有地支援については、業者の紹介や社会福祉協議会、シルバー人材センターと連携・協力してまいります。

②持続可能なまちづくり  
質問 内閣府地方創生推進室が昨年8月に発表した「地方創生SDGs官



民連携プラットフォーム」には、「2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）」が示す多様な目標の追求は、地方自治体における諸問題解決に貢献し、地方創生に資するもの」とありました。先ずは庁内にSDGs 勉強会を発足してはどうでしょうか。見解を伺います。

企画部長 SDGsは今後全国的に進むと思われ、動向を注視し取り組みたいと考えています。



菊地正芳 議員

防災行政について

①消防団の装備充実

質問 国は、消防団が活動に必要な機材を配備しやすいように補助金制度を創設した、これを計画的に進めるべきと思うが考えを伺います。

消防長 消防団員からの要望も含め、補助対象となる資機材について必要なものを見きわめ検討して参ります。

②スファイア基準を採用した避難所の環境整備

質問 スファイア基準とは、人道的支援をするに当たったの国際的な避難所の基準の事である。今後の防災対策に盛り込んでいくべきと思うが見解を伺います。

市民生活部長 国のガイドラインにおいても参考にすべき基準とされている事から、この基準の視点も踏まえた中で避難所運営のあり方について考えて参ります。

③液体ミルクの備蓄

質問 避難所生活を送る上でお母さん方というのは物すごくストレスがかかって、時には母乳も出なくなってしまうという状況にも陥る事がある、また衛生的な環境も整っていない事を考えれば、やは

り赤ちゃんの命をつなぐ栄養源となる液体ミルクの備蓄は必要と思うが見解を伺います。

市民生活部長 導入を予定している自治体の状況等を注視して参りたいと考えております。

④マイ・タイムラインの取り組み  
質問 市民向け講座の開催等、勉強する機会を検討すべきと思うが見解を伺います。

市民生活部長 学校での防災教育や自主防災組織での研修テーマに取り入れるなど、実施について検討して参ります。



その他の質問

○市民協働による公共施設の維持管理について



吉川道隆 議員

SNS利用における取り組み

質問 スマホや携帯電話の普及によりネットいじめや子供を巻き込む犯罪が問題になっている。学校での指導はどうなっているか

教育部長 校内へ持込は原則禁止。子供、保護者それぞれに働きかけ、ルールを作り、情報メディア指導員・携帯会社の指導員・警察など外部人材を活用し指導している。

質問 プログラミング教育もはじまり、デジタル機器を手にする機会は増える。何が危険で、ルール違反か、人の迷惑になるかを教え、モラルのない大人にならないように学校教育の中で指導すべき。

教育部長 子供たちと話し合いながらルールを作り、確実に指導していく体制を作る必要がある。

歳計現金及び基金の資金管理について

質問 公金の安全な確保のため銀行預金からの運用から国債など債券を組み入れた運用をしている自治体もある。本市はどうか。

会計管理者 本市では安全性を考え、普通預金と定期預金で管理。

債券運用も選択肢の一つだが、金利の動向も注視して検討したい。



中心市街地活性化について

質問 市街地活性化のプロジェクトチームの検討結果は。大手スーパリーの誘致はどうなったのか。

市長 ソフト、ハード両面から検討中。今後、同規模の駅の視察、勉強会を開催予定。複数の大手スーパーと交渉したが、具体的な話になっていない。

質問 前市長は任期三年でホテル誘致計画を進め議会も承認した。市長はそれを中止にした責任がある。任期中にそれに代わる計画を責任持って進めるべき。

市長 責任をもって進めたい。

研修会報告

茨城県市議会議長会  
第2回議員研修会

2月1日、茨城県市議会議長会第2回議員研修会が土浦市で開催され、議員5名が参加しました。

東京農業大学教授で内閣官房シテイマネージャー特別参与に就かれている、木村俊昭氏を講師に迎え、「地域創生 事業構想とその実現」地域を変えるチカラとは何か?」との演題で講演を受けました。

講師は、北海道小樽市職員時代、現在の観光地「小樽」をつくった立役者であり、バイタリティを強く感じさせる方でした。まさに現代の地域創生の元祖です。



議会日誌

- |    |       |                          |
|----|-------|--------------------------|
| 2月 | 1日    | 茨城県市議会議長会第2回議員研修会        |
|    | 14日   | 全国市議会議長会評議員会             |
|    | 18日   | 議会全員協議会                  |
|    | 20日   | 議会運営委員会                  |
|    | 21日   | 議会全員協議会                  |
|    | 26日   | 第1回日立・高萩広域下水道組合議会定例会     |
| 3月 | 1～19日 | 第1回定例会                   |
|    | 19日   | 議会全員協議会                  |
|    | 19日   | 議会広報委員会                  |
|    | 27日   | 第1回高萩・北茨城広域工業用水道企業団議会定例会 |
| 4月 | 10日   | 議会広報委員会                  |
|    | 18日   | 議会全員協議会                  |
|    | 18日   | 議会広報委員会                  |
|    | 25日   | 議会報告会                    |



高浜町在住 S・Yさん

バンクシーの作品ではないかと話題になっている絵が、高浜町の高浜海岸に描かれているので観てきました。

評論家が本物の絵は風船の紐が長く女の子の足が細いと言っています。

本物か偽物かは別として、今年は「茨城ゆめ国体」の会場にもなっている高萩です。本物ではないとしてもアートの一つとして1人でも多くの方に鑑賞していただけたらと考えます。

市のPRのいい機会と捉え、静観しているのではなく、スプレーなどで悪戯されないように対策を考えていただきたいと思っています。



傍聴においでください

次期定例会 (6月)

- 14日(金) 本会議 議案上程
- 17日(月) 本会議 一般質問
- 18日(火) 本会議 議案質疑
- 20日(木) 本会議 議案質疑
- 21日(金) 文教厚生委員会
- 24日(月) 総務産業委員会
- 26日(水) 本会議 採決

※開催中においても日程等が変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	市ホームページ (携帯タブレット可)	○
総務産業委員会 文教厚生委員会	ユーチューブ	○

市のホームページは「高萩市議会」からお入りください。  
委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーチューブを利用しています。使用環境によっては、視聴できない場合があります。  
○FM放送は、全てたかはぎFMです。

議長 大森要二  
副議長 八木陽子  
委員 大木光司  
副委員 我妻康伸  
委員 渡辺悦夫  
委員 根本久茂

議会広報委員会



(八木 陽子 記)

30年ぶりに令和と元号が改元され、私たち日本国民は、気持ち新たに5月1日を迎えました。  
我が国の豊かな国民文化と悠久の歴史を感じ、一人一人の日本人が明日への希望を持ち、それぞれが大きな花を咲かせ、新しい時代を切り開くという意味が込められています。  
私たち議員も意識をあらため市民の皆様のために何ができるか、しっかり受け止め前進してまいります。